



学校だより

伊勢崎高等特別支援学校
令和8年度 第4号 (7.10)

つい先日、令和8年度が始まったようにも感じますが、早いもので7月になりました。1学期も終わりが近づいています。7月はぜひ1学期を振り返る期間としていただき、夏季休業日は2学期以降の準備を進める期間としていただければと思います。学校でも振り返りを行うとともに、生徒には体調管理や生活リズムの大切さについても伝えていきます。

6月23日(火) パラフットボール出前授業

ジブラルタ生命保険株式会社協賛、日本教育公務員弘済会後援による事業です。全国で10校程度が選ばれますが、本校が応募したところ、見事、当選しました。全校一斉は難しく、1年産業科の生徒が参加しました。

東京2025デフリンピック大会、サッカー日本代表の岡田侑也選手と一緒に、楽しく体を動かしました。

岡田選手は聴覚障害がありますが、補聴器を装着しており、大きな声ではっきりと会話をする大切さなども学ぶことができました。最後に生徒から岡田選手に、「リズムに乗って体を動かしたときはノリノリでした!」「岡田選手1人と生徒8人で試合をしたときにはスピードが速くてビックリしました!」などと感想が述べられていました。

デフリンピック(世界2位)の銀メダルにも触らせてもらいました



6月29日(月) 伊勢崎興陽高校との交流会(普通科)

本校普通科生徒と伊勢崎興陽高校(福祉系列3年生29名)との交流会が行われました。両校の生徒達が4つのグループに分かれ、4つのレクリエーションを10分間ずつ行いました。笑いがあふれる交流会となりました。(※6/30の上毛新聞にも掲載されました)



7月2日(木) にじの会読み聞かせ(普通科)

にじの会の方々が、紙芝居やエプロンシアター、大きな絵本などの読み聞かせをしに来てくださいました。生徒達も話によく耳を傾けていました。「ももたろう」の話の際には、生徒が挙手して答えるなど盛り上がりがありました。本校生徒からはにじの会の方々に向けて、「にじ」という歌を披露しました。次回の読み聞かせは12月に行われます。



7月4日(土) 第24回ぐんまアビリンピック2026

高崎市のポリテクセンター群馬でアビリンピックの大会が開かれ、本校からはビルメンテナンスに7名(生徒6名、校務支援職員1名)、喫茶に4名が参加しました。日頃指導に当たっている先生方も「それぞれの生徒が頑張っていた。練習した成果を発揮できた」と褒めていました。結果(受賞)は以下のとおりです。金賞の2人は12月の全国大会に出場します。



喫茶サービス A: **金賞**市村琉月

ビルクリーニング A: **金賞**西川美月

銅賞鈴木みお

努力賞佐藤稜



上毛新聞ジュニア俳壇掲載

掲載おめでとうございます!!

- ・桜散る ポケットの中 夢ひとつ
- ・そよそよと 春風触れる 公園で

(小堀 大志さん、6月18日掲載)
(岩村 柑奈さん、7月9日掲載)

お知らせ(通知表について)

従来の通知表の「所見」欄は、今年度から「学校のお知らせ」欄に変わりました。ご了承ください。